

REQUEST #RFP_2018_3866(3865)

カフェイン以外の覚醒作用を持つ食品素材

提案提出期限: 2018年12月9日

コンタクト先:

柳川 琢磨, phd2@ninesigma.com

提案者にとっての機会

共同・受託開発、製品供給

期間

フェーズ1: パートナー選定 半年以内

フェーズ2: 量産化検討開始 2年以内 (フェーズ1終了後)

予算

共同開発のための予算は確保済み (提案内容に応じて相談)



提案募集概要

ナインシグマ社は、売り上げ兆円規模のグローバルな飲料メーカーを代理して、**カフェイン以外の覚醒作用を持つ食品素材**を求めている。

覚醒作用、眠気防止、または頭をすっきりさせる作用を有する素材を求めているが、現時点で明確なエビデンスは無くても構わない。依頼主は、サンプルテストを通じて、素材を選定していきたいと考えている。

求める成分の要件

- 覚醒作用、眠気防止、または頭をすっきりさせる作用があること
 - 科学的エビデンスがあることが好ましいが、ない場合は依頼主で試験を行うことで評価が可能である。
 - 地域伝承等の情報を根拠とする提案も歓迎する
- 飲料・食品応用の可能性があること (人が日常的に経口摂取して安全と思われること)
- 混合物の場合、現時点で活性化化合物やメカニズムが特定されている必要はない
- サンプル提供が可能であること (100g以上。有償でも良い)

背景

カフェインは覚醒作用の他、集中力や持久力の向上など優れた効果を持つものの、一方で過剰摂取による健康被害など、そのデメリットも指摘されている。依頼主は、より安心して摂取でき、カフェインの優れた効果を持つような食品・飲料素材を活用することで、人々の健康に貢献したいと考えている。そこで、依頼主は世界中の研究者・企業に問いかけることで優れた素材を特定し、人々の暮らしに役立つ飲料開発に活用するため、技術募集を行うこととした。

提案時に記載が推奨される事項

提案時には下記の項目の記載をお願いいたします

- 提案する技術アプローチ (提案の概要)
- 提案の予算 (素材価格・協業予算)
- 提案者の関連実績
- 覚醒作用があると考えられる根拠やデータ
- 有効成分やメカニズム (判明していれば)
- 安全性に関する根拠や情報 (もしあれば)
- 安全性に関する課題
- 量産についての見通し
- 現時点の課題と今後の開発プラン
- サンプルテスト条件 (提供可能量、費用、期間、契約条件など)
- 組織概要

よくある質問

下記 FAQ をご覧ください。

<http://ninesigma.co.jp/faq/>

ナインシグマ社のオープンイノベーションプラットフォーム、[NineSights](#)にて提案を提出いただくことで、作成中の提案書や提案履歴などを一元管理いただけます。ご登録や提案提出に際しての不明点は弊社ヘルプデスク phd2@ninesigma.com までお問い合わせください。

提案作成時の注意事項

要点を絞って提案内容を記載ください。必要に応じて参考資料の添付をお願いいたします。提案には、機密情報を含まないようご注意ください。

提案の評価基準

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。提案内容は以下の評価基準に従い評価されます。

- 提案する技術の概要、性能
- 目標スペックを実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 目標スペックを実現するための提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、サンプル提供、費用見積り額）
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 関連実績など、提案組織の実力

想定されるプロジェクトの進め方

提案締切後、はじめに依頼主は書面による一次スクリーニングを行い、その結果を 6-8 週間後にナインシグマから各提案者へお伝えします。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定します。選定後、依頼主は、サンプルテストなどを通して、技術の確認を行います。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行います。

その後、提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発などを行い、技術の確立を目指していただきます。具体的な協業体制については協議の上決定いただくこととなります。